

# 子どもの国づくりだより

vol.7 平成27年10月発行

「子どもの国づくり推進協定」を通じ脱少子化県民運動に参加している皆さまの取り組み等を紹介します。



## 「19時からパパも子育て」に取り組む企業を応援しています！

県では、「入れよう！！職場の19時(いくじ)スイッチ。」をキャッチコピーに、仕事と子育ての両立を推進する事業を行っています。普段忙しいパパも、一家団らの時間が欲しいもの。そんなパパたちへの企業や経営者の支援が広がるよう、所定外労働の削減など働き方の見直しにつながる取り組みや、積極的な企業の実践例を紹介しています。

子育てしやすいように職場環境を整えることは、従業員のやる気創出や業務の効率アップが期待できるほか、企業のイメージアップにより優秀な人材の確保と定着にもつながります。こうした取り組みの積み重ねが、少子化克服への一歩です。仕事と子育てを両立しやすい環境を企業や社会全体でつくりましょう。



### 「19時からパパも子育て」に取り組んでいる企業をご紹介します

#### 石垣鐵工株式会社



業務のマニュアル化で  
作業効率アップ

#### 秋田ビューホテル



変形労働時間制の導入で  
労働環境を改善

#### 大和内装



時間を効率的に使い  
所定外労働を削減

#### トヨタカローラ秋田株式会社



チームワークを発揮し  
就業時間内に効率よく

#### 株式会社安藤醸造



残業の事前承認で  
コストと時間のムダをカット

#### 社会福祉法人平鹿悠真会



ノー残業デーの実施で  
両立支援＆作業効率アップ

◇ 県少子化対策総合ウェブサイト「ベビーウェーブ・アクション」では、「19時からパパも子育て」に取り組んでいる企業を紹介しています。8月にテレビ放送されたミニ番組(全5回)も随時アップする予定ですので、ぜひご覧ください。

ベビーウェーブ・アクションとは…

行政、経済界、マスコミや子育て支援団体などの64団体で構成され、それぞれの立場から少子化克服のための活動に取り組んでいます。また、「あきたの脱少子化県民運動」の通称でもあります。

## ベビーウェーブ・アクション会員から

### 横手商工会議所

横手DEi隊は、横手商工会議所が実施している婚活事業です。平成22年度からこれまで11回の出会いイベントを開催し、延べ1,478名の独身男女が参加、そのうち5組のカップルがめでたくご結婚されています。結婚されたカップルには、当所からお祝いの品をお届けしています。



毎年8月初旬に開催している「夏だ！出会いだ！大Goコンだ！」は、男女各100名を募集し、約200名が参加する横手DEi隊の恒例イベントとなっています。このイベントの会場は場外馬券場「テトラック横手」で、普段は競馬中継を投影する大型スクリーンを活用し、市内で活動するNPO法人や青年会議所、JA青年部などが主催するイベントを告知し参加を呼び掛けるなど、独身男女の交流の輪を広げています。少子化解消は、地域発展の重要な課題です。今後も出会いの場の提供を通じて成婚率のアップ、ひいては地域活性化に貢献できるよう活動を続けていきたいと思っております。

### 日本労働組合総連合会秋田県連合会(連合秋田)

連合秋田(日本労働組合総連合会秋田県連合会)では、若年層組合員を中心に各産業の枠を越えた仲間づくり・ネットワークづくりと人材の育成などを目的に、地域貢献や福祉・ボランティア、男女共同参画、ワーク・ライフ・バランス、少子化問題などの幅広いテーマで、学習会、交流イベント、ボランティア活動などを行っています。

今年度は、秋田県が実施している「企業における独身従業員ライフプラン支援事業」を活用し、講座を開催しました。講座は、『独身者のための未来を見据えたライフプランについて』と題し、ライフステージの変化により経済面でのどのような変化がもたらされるかについて理解を深める『マネープラン』講座として講師にファイナンシャルプランナーの坂本 友広氏をお招きし講義いただきました。

参加者からは、「漠然としていた将来ビジョンがイメージできた」「結婚も含めた将来設計を考える良い機会となった」など前向きな意見も数多くあり、若年組合員にとっては人生設計を考える良いきっかけになったことと思います。今後も様々な機会を通じて、労働組合の立場から「脱少子化県民運動」を展開していきたいと考えております。



## こんにちは！あきた結婚支援センターです(第7回)

### 出張結婚相談について

あきた結婚支援センターは、今年度、任意団体から一般社団法人に移行しました。将来にわたって安定した運営を図り、結婚を望む方へのご支援をしてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

さて、センターの事業の一つに出張結婚相談があります。今年度は県内7か所で結婚相談を開催し、37件の様々な相談がありました。相談内容では、親御さんからの「子どもの結婚」相談が27件と最も多く、独身者本人よりも結婚してほしいという親御さんの真剣さが伝わってきます。どんな些細な相談でも結構ですので、来年度、お近くで開催される際には、ぜひご利用ください。

なお、センター(北、中央、南)では、結婚コーディネーターが、結婚に関する相談(無料)をお受けしておりますので、まずはお気軽にお問い合わせください。



※(一社)あきた結婚支援センターは、秋田県、全市町村、県労働福祉協議会、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県農業協同組合中央会、県社会福祉協議会、県中小企業団体中央会、県医師会、県老人クラブ連合会が共同で設立した法人です。

## ● 子どもの国づくり推進協定締結団体から ●

### 地域×若者 共創プロジェクト

ファンド  
助成団体

秋田里山コミュニティ学  
研究会

里海体験合宿は、男鹿市加茂青砂地区を会場に2日間の日程で行われ、群馬県上野村で自然との共存を通して持続可能な地域づくりを提唱する内山節先生のお話のほか、里海の文化について地元の方から学び、若者たちが地域資源を生かし、ここでしかできない新しい暮らし方、仕事づくり、地域システムづくりについてみんなで考えました。



若い移住者の割合が多い上野村では、最新技術を生かしてのバイオマス発電、きのこ栽培事業など、若い人たちが新しい仕事を作りながら意欲的に働いています。また、大人たちが祭などの伝統行事や生活を楽しんでいることが、子どもたちの、のびのびと成長できる環境づくりにつながっているそうです。

まずは、今回参加した仲間たちがつながり、情報を発信しながら起業家や移住者を受け入れる体制づくりをしていきたいです。

### 笑顔がいっぱいな保育園に

社会福祉法人 羽後町保育会

羽後町保育会は、町内5園の保育園から成り立っており、西馬音内保育園をはじめ、各園では古くから伝わる盆踊りを幼少期から覚え、高校生になる頃には、一人前の踊り子さんになります。子どもたちは、町の敬老会等に参加してお年寄りに盆踊りを披露し喜ばれています。

盆踊りなど、地域の良さを生かした保育に取り組んでいますが、充実した保育ができるためにも、職員が仕事と家庭・育児を両立できる、働きやすい職場を目指しています。休暇制度の充実のほか、作業時間を削減するためのパソコンの導入や副担任の配置により個人負担の軽減を図るなど、子育て中の職員が安心して働ける環境づくりに取り組んでいます。これからも、笑顔いっぱい保育できるような職場づくりをしていきたいと思えます。



町内の年長さんが大集合「年長さんあつまれ！」

### おとなのアウトドア ～ハイキング♥BBQ～

ファンド  
助成団体

「おとなのなべっこ」  
実行委員会

少子化対策応援ファンドの助成を受け、美郷町結婚サポーターが立ち上げた出会いイベント「おとなのなべっこシリーズ」として今年で3回目の活動になります。回を重ねるごとに、協賛・協力をしてくださる地元の団体・企業も増え、恒例事業として定着化しつつあることを実感しています。

今回の目玉は、六郷登山協会とタイアップした黒森山ハイキングと、美郷名産黒毛和牛によるバーベキュー！当日は晴天に恵まれ、男女各15名ずつ30名の参加者が、仲良く語りながらのハイキング。また、バーベキューではアツアツの共同作業など「おとなのアウトドア」を満喫し、出会いの場を楽しみました。



今後は、結婚サポーターの特徴を活かし、「カップルから結婚への橋渡し」に重点を絞り、より実効性のある活動にすべく思案を重ねているところです。

## 秋田県社会保険労務士会から（第7回）

### ～おじいちゃん、おばあちゃんが子育てに参加できる職場づくり～

少子高齢化が加速している秋田で、職場にできる取り組みは、親世代に向けたものだけでよいのでしょうか。両親のために育児休暇制度や短時間勤務を取り入れ、子どもがいても働きやすい環境を作ることは、もちろん大切だと思います。

しかし、私がいる県南地区では高齢化が進んでいるため、若い世代が少なく、子育てを既に終えた、おじいちゃん、おばあちゃんたちだけの職場も多いのです。

仕事を通じ私が感じるのは、地域、祖父母の子どもたちへの関わりが、いかに大切かということです。子どもたちは、環境により育てられるといっても過言ではありません。

大好きなおじいちゃん、おばあちゃんがどんな仕事をしているのか、自分が住んでいる地域にどんな人がいるのかを分かることはとても大切です。例えば、職場に「孫参観日」を設けたり、孫のための育児休暇制度を取り入れるのはいかがでしょうか。祖父母、地域が子育てのお手伝いをする大切さを感じます。

（社会保険労務士 佐藤 寿恵）

## 県からのお知らせ

### ● 独身従業員向けのライフプラン等講座 開催企業を募集しています ●

講師を企業に直接派遣し、ライフプラン(将来設計)やコミュニケーションスキルアップ等について、学び考える機会を提供します。企業の経費負担はありませんので、まずは、お気軽にお問い合わせください。

#### ○講座の内容

- (1) 職場や日常生活で活用できる「コミュニケーションスキルアップ」講座
- (2) ライフステージに必要な知識習得のための「ライフプラン」講座
- (3) 「男前ブラッシュアップ」講座
- (4) 「女子カブラッシュアップ」講座

#### ○募集対象

独身従業員を雇用する県内企業及び団体

#### ○受講対象者

原則として独身従業員

#### ○講座開催の目安となる人数

15名程度

#### ○講座の開催時期

平成27年12月28日まで

#### ○講座の申込期限

平成27年11月27日

(原則として、実施予定日の1カ月前)

※詳細は、県人口問題対策課へお問い合わせください。



### ● 「子どもお仕事参観日」の実施企業を募集中 ●

「子どもお仕事参観日」は、保護者が普段どんな職場で働いているかを子どもたちが見学する取り組みです。子どもと職場の方々が交流することで、従業員それぞれに大事な家族があるということ、社内全体で再認識できる特別な1日です。仕事と子育ての両立支援につながる「子どもお仕事参観日」を実施してみませんか？

開催した企業の様子は県少子化対策総合ウェブサイト「ベビーウェーブ・アクション」で紹介しています。



### ● 統計・データ ●

平成26年人口動態統計(確定数)より

◇出生数 5,998人

(平成25年の6,177人より179人の減少)

◇合計特殊出生率(1人の女性が一生涯に生む子どもの数に相当) 1.34

(平成25年の1.35より0.01ポイントの減少)

◇婚姻数 3,842組

(平成25年の3,865組より23組の減少)

### ● 行動宣言を実践しましょう ●

「ベビーウェーブ・アクション」行動宣言の冊子を配布しているほか、ウェブサイトでもご覧いただけます。行動宣言に加え、取り組みの具体例も掲載していますので、少子化克服のために、ともに行動宣言を実践していきましょう！



### ● 子どもの国づくり推進協定 ●



脱少子化の行動の輪を一緒に広げて行きましょう！

◇ 「子どもの国づくりだより」に関するご意見、ご感想などを事務局までお寄せください。

◇ 皆さまの取り組みなどを事務局までお知らせください。

<発行> **ベビーウェーブ・アクション事務局** (秋田県企画振興部人口問題対策課)

TEL 018-860-1248 FAX 018-860-3871 E-mail jinkou@pref.akita.lg.jp

秋田県少子化対策総合ウェブサイト **ベビーウェーブ・アクション**

**ベビーウェーブ**

**検索**